

第130回日商簿記3級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現金	現金過不足	当座預金	受取手形
売掛金	未収入金	前払金	仮払金
備品	支払手形	買掛金	未払金
前受金	仮受金	社会保険料預り金	所得税預り金
未払利息	前受利息	備品減価償却累計額	資本金
引出金	売上	受取利息	受取手数料
固定資産売却益	雑益	仕入	給料
租税公課	支払利息	固定資産売却損	手形売却損
雑損			

- 出張中の従業員から当座預金口座へ ¥ 100,000 の振込みがあったが、現時点ではその詳細は不明である。
- 村松商店から商品 ¥ 200,000 を仕入れ、代金のうち ¥ 120,000 については同商店にあらかじめ支払っていた手付金を充当し、残額については小切手を振り出して支払った。
- 当月分の従業員給料総額 ¥ 5,000,000 から、社会保険料 ¥ 500,000 および所得税 ¥ 200,000 を控除した残額を現金で支払った。
- 売掛金 ¥ 50,000 を、以前に当店が振り出していた小切手で回収した。
- 安部商店は、得意先内田商店より受領した約束手形 ¥ 700,000 を取引銀行で割引き、利息相当額を差し引かれた残額を当座預金とした。なお、年利率は4%、割引日数は146日、1年は365日とする。